

## ■きのこ部会のあゆみ

南魚沼市（旧塩沢町）にきのこ栽培が開始されたのは昭和 41 年。

当時は米の増産計画の盛んな時期で、農家は夏場に米作り、冬場は地元スキー場勤務か県外へ出稼ぎに行くのが常でありました。そんな中、何とか出稼ぎを回避できないかと、有志 6 名が「えのきたけ」施設栽培を模索、自宅を改造して作業はすべて手作業。この時の栽培ビンは 400cc～500cc のガラス瓶を使用し手探りの施設栽培が始まりました。

開始当時は、害菌被害や資材の調達、販路・資金問題等々の山積。そんな状況から、「JA」と「きのこ部会員」が一丸となり、一つずつ解決しながら、現在のような空調施設による周年栽培へと移行しました。

平成 28 年には、「きのこ部会創立 50 周年記念式典」を開催し、更なるきのこ生産の発展と「品質第一」を目指し、消費者の皆様へ美味しく安全なきのこをお届けできるように部会一丸となって、努力して参りたいと考えております。